

## ■基本目標Ⅱ ともに働き、楽しむ

### 施策分野1 一般就労・福祉的就労支援の推進

#### (1) 一般就労の促進

障害者の自立を促進するためには、障害者雇用を促進することが不可欠であり、市においても、「障害者就労ワークステーション」の設置、「宇部市ときわ公園障害福祉サービス事業所」の設置などにより、市が積極的に障害者雇用に取り組んできました。

今後は、障害者の一般就労を促進するため、ワークステーションのノウハウを生かした講座「障害者就労セミナー」を開催するとともに、これらの取り組みを民間企業に情報発信し、障害者差別解消法の施行に向けた企業の取り組みを支援します。

施策事項	施策内容
①障害者雇用の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>■公共職業安定所や商工会議所等と連携を図り、地元企業に対して、法定雇用率の達成や受け入れ職場の障害者への理解など、障害者雇用に係る積極的な啓発活動を展開します。</li> <li>■働く意欲のある障害者の就労を支援するため、公共職業安定所や障害者就業・生活支援センターなどと連携を図り、一人ひとりの障害の状況に応じた、きめ細かな相談・情報提供に努めます。 また、公共職業安定所の臨床心理士や精神障害者就職サポーターと連携を図り、障害者の就労相談を充実します。</li> </ul>
②ときわ公園就労支援事業の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>■障害者の就労と自立を支援するために、宇部市ときわ公園障害福祉サービス事業所の運営の充実を図ります。事業所では仕事の指導だけでなく、生活支援についても実施します。</li> </ul>
③「障害者就労ワークステーション」による就労支援の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>■「障害者就労ワークステーション」については、取り組み内容などの情報を発信することにより、民間企業の障害者雇用の促進を図ります。</li> <li>■障害者が就業に向けて備えなければならない資質を身につけ、職業準備性を高めるため、障害者就労セミナーを開催します。</li> </ul>
④就労支援事業の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>■自動車操作訓練及び自動車改造費の助成など、障害者の外出支援や就労支援につながる制度については、その周知と利用促進を図ります。</li> </ul>

#### (2) 福祉的就労の促進

障害福祉サービス事業所（就労支援）等の福祉的就労の場は、働く場・生産活動の場としての役割だけでなく、障害者の日中の居場所やふれあいの場、困った時の相談の場となるなど、多面的な役割を持っています。日中活動としての障害に応じた働く場の確保の観点から、

福祉的就労の場の安定的な確保と工賃の底上げを図る必要があります。また、事業所の商品や役務等の受注について、販路の拡大に向けた広報活動を推進するとともに、市が発注する物品等については、障害者優先調達推進法に基づき、「障害者就労支援施設等からの物品及び役務の調達の推進を図るための方針」を策定し、事業所の受注拡大を図ることにより、障害者の自立を促進します。

施策事項	施策内容
①障害福祉サービス事業所（就労支援）への支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>■障害福祉サービス事業所（就労支援）の製品やサービス活動等を広く市民・企業に紹介するなど、販売の拡大に向けた広報活動を推進します。</li> <li>■障害福祉サービス事業所（就労支援）間のネットワーク化を推進し、共同受注の仕組みを強化します。</li> </ul>
②障害者就労施設等からの物品及び役務の調達の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>■市が発注する業務について、障害者就労支援施設等からの物品及び役務の調達の推進を図るための方針を策定し、障害者就労施設等の物品等の受注拡大を図り、障害者の自立を促進します。</li> </ul>
③障害福祉サービス事業所（就労支援）間交流の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>■障害福祉サービス事業所（就労支援）間での就労に関する研修会の開催などにより、サービス事業所相互の情報交換による意識啓発、職員の技術力向上を支援します。</li> </ul>

### (3) 就労支援体制の充実

障害者の就労支援については、障害者就業・生活支援センター、公共職業安定所、企業、障害福祉サービス事業所等で構成している「障害者就労支援ネットワーク会議」を中心に、企業などへの理解促進のために、雇用実践セミナーを開催するなど各種事業を実施しています。

障害者が自立するためには、就労支援は不可欠であり、雇用先となる企業等への理解を促進するため、今後更に「障害者就労支援ネットワーク会議」の機能強化を図り、総合的な就労支援体制づくりを進めます。

施策事項	施策内容
①障害者就労支援ネットワークの機能強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>■「障害者就労支援ネットワーク会議」の機能を強化し、雇用・就労についての情報のネットワークの充実を図るとともに、企業等への意識啓発や就労先の開拓、就労意欲の向上への取り組み、就職後のフォローなど、総合的な就労支援体制の構築を推進します。</li> </ul>
②職業リハビリテーションネットワークの連携強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>■障害者の自立や就業促進のために、障害者就業・生活支援センターを中心として、公共職業安定所や企業、医療機関、障害者職業センター、障害福祉サービス事業所（就労支援）などとの連携を図り、職業リハビリテーションネットワークを強化します。</li> </ul>

## 施策分野2 社会参加活動の促進

### (1) スポーツ・レクリエーション活動の促進

多くの人たちとの交流やふれあい等を通じて自己実現を図り、健康でいきいきとした生活が送れるよう、スポーツ・レクリエーションの場の提供など、参加機会の拡充を進める必要があります。

また、体育施設については、段差解消や多機能トイレ等を設置するなど、誰でも利用できるユニバーサルデザインの視点に立った、障害者に配慮した施設づくりを進める必要があります。

施策事項	施策内容
①スポーツなどの参加促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>■全国障害者スポーツ大会への出場を支援するとともに、障害者スポーツ大会の開催を支援します。</li> <li>■障害者が気軽にスポーツに親しめるよう、障害者スポーツ等の情報についても、スポーツ支援団体などの関係機関と連携して、各種メディアを活用した情報提供の充実に努めます。</li> </ul>
②体育施設の整備推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>■体育施設については、多機能トイレや障害者用駐車場スペースの確保、スロープの設置など、誰でも利用できるユニバーサルデザインの視点に立った施設の整備を推進します。</li> </ul>

### (2) 文化活動などの促進

障害者やその家族が生きがいをもって暮らせるよう、自らが関心のある活動に積極的に参加できる、社会参加の促進が課題となっています。各種会議等を開催する際には、手話奉仕員や要約筆記奉仕員の配置、同伴介助者の入場料免除など、障害者が参加しやすい環境づくりを推進しています。

また、文化施設についてもユニバーサルデザインに配慮した施設づくりを推進します。

施策事項	施策内容
①文化行事の参加促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>■文化施設で行う文化行事に対し、手話奉仕員や要約筆記奉仕員等の配置、同伴介助者の入場料免除など、障害者が参加しやすい環境づくりを推進します。</li> <li>■文化施設については、多機能トイレの整備や障害者用駐車スペースの確保など、施設整備を推進します。</li> </ul>
②自主的文化活動の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>■障害者の文化活動を振興するため、講座開催や作品出展の情報提供に努め、活動機会や発表の場の充実に図ります。</li> </ul>

■障害者が健常者とともに、文化に親しむ機会が増えるよう、障害者の自主的な文化活動への参加を支援します。

基本目標Ⅱにおける主な取り組みの関連指標を示します。

指 標 名	22 年度 現状	25 年度 目標値	25 年度 現状	29 年度 目標値
民間企業障害者雇用率（宇部管内）	1.9%	2.0%	1.8%	2.0%
ときわ公園就労支援事業障害者の就労者数	21 人	26 人	18 人	25 人
宇部市障害者就労ワークステーション雇用者数	4 人	13 人 （累計）	14 人 （累計）	13 人 （累計）
スポーツ大会への障害者参加者数	640 人	700 人	645 人	700 人
障害者就労施設等からの物品及び役務の調達金額（市発注分）	—	—	15,173 千円	30,000 千円